

平成25年度末 財政事情をお知らせします

市では、市の財政状況を年2回（6月、12月）公表しています。

今回は、平成25年度予算における、当年度末現在の財政状況をお知らせします。

なお、予算額と収入額・支出額に大きな差があるものがありますが、これは平成25年度の収入額や支出額の未収・未払い金を、平成26年4月1日から平成26年5月31日までの2か月間（出納整理期間）で整理するためです。

予算の執行状況

区 分	予算額	収入額(収入率)	支出額(執行率)
一 般 会 計	211億1,928万円	180億 363万円(85.2%)	143億7,824万円(68.1%)
特 別 会 計	114億7,276万円	78億2,424万円(68.2%)	103億9,082万円(90.6%)
合 計	325億9,204万円	258億2,787万円(79.2%)	247億6,906万円(76.0%)

区 分	予算額	収入額・支出額	収入率・執行率
企 業 会 計	水道事業会計（収益的収入）	6億5,057万円	6億5,855万円 101.2%
	〃（収益的支出）	5億9,516万円	5億 70万円 84.1%
	水道事業会計（資本的収入）	2億4,731万円	2億 712万円 83.7%
	〃（資本的支出）	7億5,911万円	6億1,744万円 81.3%

一般会計は、市が行う行政運営の基本的な経費を計上しています。市税や国から交付される地方交付税を主な財源とする市の会計の中心となるものです。一般会計の収入額180億363万円のうち、市民のみなさんや企業などから納めていただいた税金（市税）は59億7,552万円で、市の財源（収入源）の大きな割合を占めている貴重なお金のひとつです。

特別会計は特定の収入（保険料や下水道使用料など）により特定の事業を行うため、一般会計と区別して経理を行っている会計です。市では9の特別会計を設置しています。

企業会計は、独立採算により、事業の収入で支出をまかなう会計です。市には水道事業会計があります。

- ◆収益的収支・・・水道料金の収入や各家庭への給水など営業活動から生じる収支
- ◆資本的収支・・・水道事業に必要な施設の建設や設備投資に関する収支

市債(借金)と基金(貯金)の状況

市債（借金）は、将来の利子負担を軽減するために、返済期限を前倒して返済したことなどにより、前年度と比べて減少しています。

基金（貯金）は、公共施設などの整備に備えるため、公共施設等整備基金へ積み立てたことなどにより、前年度と比べて増加しています。

市 債 (借 金)	基 金 (貯 金)
1人当たり 117万1,864円	1人当たり 34万4,085円
1世帯当たり 339万6,494円	1世帯当たり 99万7,284円
市債（借金）残高 472億8,939万円 (前年度比 -14億8,897万円)	基金（貯金）残高 138億8,519万円 (前年度比 +10億2,051万円)



お問い合わせ 総務部 財政課（米原庁舎） ☎52-1553 📠52-4447